



給食だより

愛川町立
高峰小学校

平成29年1月10日

あけましておめでとうございます。

給食は1月12日(木)よりスタートです。今年も給食室では、子どもたちのために
おいしくて安全な給食を心がけて作りますのでよろしくお願いいたします。

1月24日～1月30日 全国学校給食週間 ☆給食のはじまり☆



1889年山形県の小学校で、お弁当をもってこられない子どもたちのために昼食を出したのが、学校給食のはじまりであるといわれています。献立はおにぎりにつけものに焼き魚でした。その後、子どもたちの栄養状態の改善などを目的に学校給食が奨励されました。しかし戦争が始まり給食は一時中止になりました。昭和21年12月24日栄養不足の子どもたちを救うために、世界各国からの援助をもとに再開されました。これを記念し1ヶ月後の1月24日を給食記念日としています。食べる事は私たちの生きる力の源となり、心と体の健康を育むものです。学校給食の歴史を振り返り、現代における給食の意義や役割を再確認してみましょう。



愛川町では、1月23日(月)～27日(金)を給食週間とし、

1月24日(火)には、大根めし・麦茶・すいとん・みかんを出します。

楽しく食べるためには、みんなの協力が重要です。特に

1月24日(火)には、児童朝会で「給食調理員さん・栄養士さん感謝の会」があります。全校児童で感謝の気持ちを込めて手作りカレンダーを作っているようです。

冬は、給食がさめてしまうので、給食当番が手早く配食できるように協力してあたたかいうちに食べましょう。

命を食べて 命を守る

私たちは、動物や植物の命をいただいて生きています



毎日食べている食事、「味がきらい」とか、「食べたくない」といった理由で、何気なく残したりしていませんか？

食べ物はもとをたどれば、すべて生き物です。私たちは、自分たちが生きていくために、肉、魚、米、野菜など、たくさんの動物や植物の命をいただいているのです。

食べ物を粗末にすることは、その命を粗末にすることになります。

ひと口ひと口よく味わい、最後まで大切に、感謝していただきます。

食べ物となった命のおかげで、私たちが生かされていると考え、その命をむだにはできないと思いませんか？

「かがみびらぎのまちがいさがし(5つあるよ)」



地産地消



1月は、16・19日に里芋、16・19・23日に長ねぎを使います。(愛川町産です。)(こたえ)

給食費引き落とし日

1月10日(火)

2月は8日(水)です。



